

5



4週間ぶりに書きます。

「自分の思う勝手な教育観」レアな剣持先生のお話も楽しみです、体験工房から古典の世界を広げている柳町先生のお話にも、ちょっと聞き耳を・・・、といったところですが、今回は宮島が担当します。

10



オレたちって、天才かも!

3 観点のアンケートにご協力を!

別紙で、「授業がもっとよくなる3観点」の第2回目のアンケートをとります。宮島机上まで。10日ㄹ。

国語「わらぐつの中の神様」の学習を終えたとき、Kくんがつぶやいた言葉です。

思わず「そう、天才なんだよ。でも、一人が天才なんじゃない。みんなで学んで、天才になったんだ」と言ってしまいました。

15

確かに、Kくんは、「オレたち」と言っていました。

どんな学習をしたかというと、、、。

個別に学習問題を設定し、個人追究。一枚の文章にまとめ、それをもとに、グループ追究。そして、また個人でまとめて、全体に発表。

20

教科書には、たくさんの線が引かれ、つなげられています。(ちょっとキタナイですが・・・)

どんな学習問題があったかというと、、、。

「お母さんはどうして、わざわざ台所をすませて、こたつに入って、おばあちゃんの話聞いたのか」(Aさん)

「おみつさんは、どうして野菜の『はしっこに』わらぐつを置いたのか」(Hくん)

「大工さんは、『ちょっと赤く』なった気持ちは」(Kくん)

「マサエが雪げたをかかえたまま走ったときの気持ちは」(Tさん)

などなどです。

30

ホンの些細な叙述の意味を考えようとしているのです。

えっ、こんな学習問題でもいいの、、、。

と思うものもありました。

でも、教材を信じ、子どもを信じ、そのままにしました。

35

すると、、、

そこから大きな発見があったのです。そして、その発見を、友とつなげていくと、つながっていくのです。別々の言葉や場面を考えているのに、見事につながっていくのでした。

登場人物の人柄や生き方、登場人物どうしのかかわりを読み深めていったのでした。